

事業概要：地域材循環×木育×多世代交流による林業・木材産業振興拠点整備事業

新規

申請者	熊本県芦北町					初回採択回	令和8年1月募集
事業計画期間	R8-R10年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	48,840千円 (23,670千円)
事業類型	ソフト事業		拠点整備事業	✓	インワ整備事業		
目的・効果	<p>・町産材の需要創出（公共施設木質化を起点に域内受注・付加価値化）、木育・伝統木造技術の学び（人材育成・技能継承）、多世代交流を通じた地域の誇り・愛着形成、により、森林資源を地域の暮らしと経済に循環させる「木のまち」の実装を目指し、地場産業支援につながる。</p> <p>・また、本事業に加え、町の林業研修や自伐型林業支援等の既存施策と接続し、体験から参入・就業・定着までの導線を具体化することで、林業就業者数の増加と、町産材需要の拡大（公共需要＋民間需要）を実現する。</p>						
事業概要・ 主な経費	<p>【事業概要】</p> <p>町内公共施設（総合コミュニティセンター等）に、町産材を用いた内装木質化（WoodInfill）と木製備品（木育ツール等）を整備し、地域材を「見て・触れて・使える」環境を常設する。</p> <p>整備した木質空間・木製備品を教材／実証物として活用し、木育フェス（木造建築の伝統技術を学ぶ講座・木工体験・チェンソーアート・高性能林業機械展示など）や研修制度・補助制度の説明、事業者との交流などを拠点で定期的実施する。</p>					 	
	<p>【R8年度事業 経費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○拠点整備 <ul style="list-style-type: none"> ・木質空間の設置 8,800千円×2か所 ・木質空間備品・木育備品 1,485千円 ○効果促進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・木育フェス（イベント） 						
主なKPI	<ul style="list-style-type: none"> ①林業就業者数（+5人） ②関係人口（木育・町産材利用に関わる町外参加者数）（+200人） ③町産材を活用した新築住宅建築件数（+3件） ④森林環境譲与税を活用した森林整備面積（+12ha） <p><small>※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値</small></p>					URL	<p>※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL</p> <p>https://www.town.ashikita.lg.jp/chosei/shisaku/shinkokeikaku/2106267</p>